

Title	神奈川県立小田原高等学校和漢書目録
Sub Title	A classified catalogue of the old Japanese and Chinese books in the Kanagawa Prefectural Odawara high school
Author	大沼, 晴暉(Onuma, Haruki)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2005
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.40 (2005. ) ,p.333- 373
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料紹介
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20050000-0333">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20050000-0333</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

神奈川県立小田原高等学校和漢書目録

大沼晴暉

凡 例

一、本書は、神奈川県立小田原高等学校所蔵の和漢書を著録したものである。

一、分類は、学校により既に為されているので、誤りもあるがそれを踏襲し、同一書や同一叢書内の書物で、二様に分類されている場合のみ連続させた。

一、標記の数字は分類（函架）番号で、同一の分類番号の場合第二書からは省略した。

一、書名に又とあるのは同版本を示し、誤解を生じる虞のない場合、中段の記載は省略して前と異なる箇所のみを記した。

一、書名は原則として本文巻頭によったが、国書においては序題・目録題が内題に準じる場合がある。また図絵類や明治以

後の鉛印本・影印本には内題のないものも多い。それらは所謂タイトル頁や表紙から書名をとったものがある。その書名の記されている部分や何処の書名であるかを（ ）内に注記した場合もある。

一、中段には異名 テクスト 巻数 著編者 刊写年 刊写者 注記等を記した。校訂者・検閲者は省略した場合も多い。

一、下段には図書の大きさ 冊数を記した。

一、（ ）は著録者の補記であることを示す。

一、虫損の甚だしいものには、※を附した。

一、本書は写真植字による印刷とした。字体は原則として現本通りであるが、製版上の制約から、新旧体の類似字・別体字等現本通りにできなかったものがある。

神奈川  
縣立小田原高等學校和漢書目録

031 倭名類聚鈔 大 三

二〇卷（卷五―二二欠）源順撰 那波道圓校  
〔寛文一一年一〇月〕刊〔後印〕（大坂 澁川清右衛門）

049 栗里先生雜著 半 一六

一五卷首一卷 栗田寛撰 栗田勤編  
明治三四年七月刊（東京 吉川半七）鉛印

091 祇空年譜 半 一

倉橋連之祐  
大正一〇年冬刊（東京 小田原書房）鉛印 著者小田原万年町住  
刊行百部之内九九

120 孝經五種 半 一

國譯孝經（中江藤樹）・古文孝經・今文孝經・弘安本古文孝經孔氏  
傳・孝經啓蒙（中江藤樹）杉浦親之助編  
大正一四年九月刊（東京 編者）鉛印 後二者影印文政六年一〇月  
跋刊摸刻弘安二年九月写本・〔江戸前期〕刊本

123 周易 大 二

（改正五經）後藤芝山點 後藤師周・師邵校  
文化九年九月序刊 林家正本再刻

易經集註

二〇卷首一卷 宋程頤傳 朱〔熹〕本義  
〔慶安四年〕刊 寬文三年二月印〔京 野田庄右衛門〕※

大 一〇

〔十二經注疏〕

附技勘記（附）清阮元撰 盧宣旬摘錄  
清光緒一八年九月刊（湖南 務本書局）覆清道光六年南昌府學重校  
本 帙二校經山房

周易兼義

九卷 魏王弼・韓康伯注

唐半 四

附釋音尚書注疏

二〇卷 舊題漢孔安國傳 唐孔穎達疏

唐半 六

附釋音毛詩注疏

二〇卷 漢鄭元箋 唐孔穎達疏 ※

唐半 一六

附釋音禮記注疏

六三卷 漢鄭元注 唐孔穎達疏 ※

唐半 二二

附釋音周禮注疏

四二卷 漢鄭元注 唐賈公彥疏

唐半 一二

儀禮疏

五〇卷 唐賈公彥

唐半 一二

附釋音春秋左傳注疏

六〇卷 晉杜預注 唐孔穎達疏

唐半 二四

監本附音春秋公羊注疏

二八卷 漢何休解詁 唐徐彥疏

唐半 八

監本附音春秋穀梁注疏

二〇卷 晉范甯集解 唐楊士勛疏

唐半 六

論語注疏解經

二〇卷 魏何晏集解 宋邢昺疏

唐半 四

孝經注疏

九卷 唐玄宗注 宋邢昺疏

唐半 二

爾雅疏

一〇卷 宋邢昺

唐半 六

孟子注疏解經

一四卷 漢趙岐注 宋孫奭疏

唐半 六

經傳釋詞

一〇卷 清王引之撰 東條方庵(詰)點

大 五

天保二二年刊 同一四年一月(修)(雙柳舍藏板)江戶 須原屋茂兵衛等三都五肆

覆清嘉慶三年二月序刊本 今泉博士寄贈

九經談

一〇卷 大田(錦城)(元貞)

大 四

(文化二年)刊(後印)(大阪 河内屋喜兵衛等四都一二肆)

# 論語徵集覽

二〇卷（卷一四欠）附衆序 魏何晏集解 宋朱熹集注 伊藤〔仁齋〕  
〔維楨〕古義〔荻生徂徠〕〔物茂卿〕徵〔松平觀山〕〔源賴寬〕編

大 一九

寶曆一〇年九月刊 文化九年九月印（江戶 崇文堂前川六左衛門

〔松平氏觀濤閣藏板〕

# 孟子解

七卷 岡〔田龍洲〕〔白駒〕

大 七

〔寶曆二年三月〕刊〔後印〕〔大坂 河内屋喜兵衛〕今泉博士寄贈

# 新刻 改正〔四書〕

存大學〔章句〕・孟子〔集註〕一四卷（卷一・二欠版心作四卷）宋

大 四

朱熹撰 後藤芝山點 後藤清默齋〔師周〕校

天保六年一月刊（三刻）大坂 山内五郎兵衛・京 北村四良兵衛

覆刻

# 經籍纂註

一〇六卷並補遺・首一卷 清阮元等奉勅撰

唐小 一六

清光緒一四年刊（鴻文）石印 ※

# 老子道德經

二篇附經典釋文老子道經音義 晉王弼注（附）唐陸德明 民國王儒

唐中 一

鈐點

〔民國〕刊（上海 文瑞樓）石印翻華亭張氏藏本

124 孔子家語

(標箋孔子家語) 一〇卷附汲古閣板孔子家語跋 魏王肅注 太宰春  
臺(純) 増注 千葉芸閣(玄之) 標箋 大 五

寛政一年刊(後印)(江戸) 尚古堂岡田屋嘉七等三都七肆)

125 二程全書

六八卷(卷四二―四五原欠) 序目一卷 宋朱(熹)編 明徐必達校  
(江戸前期)刊 覆明萬曆三十四年三月序刊本 江戸小日向茗/荷谷  
大草次/郎圖書之記 今泉博士寄贈 大 二〇

小學〔句讀〕

六卷 明陳選

(明曆二年)刊 寛文五年四月印(京) 田村五郎右衛門)

大 二

藤樹全書

初編一〇卷附正誤 中江藤樹撰 志村己之助・齋藤耕三編  
明治二六年五月刊(近江國高島郡) 編者(京都) 川勝鴻寶堂) 鉛  
印 半 一〇

改正淮南鴻烈解

二二卷 漢高誘注 明茅坤評(片) 山兼山校 久保筑水(愛) 閱  
字(野) 東山改正 大 一〇

寛政一〇年四月刊(明治)印(大阪) 青木嵩山堂青木恒三郎)

155 菊の薫

渡瀬清嘯樓(徳兵衛)

大正八年九月刊 同一一月印(三版) 尾道 美原善吉) 鉛印

半 一

# みめくみの露

(題簽) 野田菅麿  
昭和五年一月跋刊(皇道會支部) 鉛印

大 一

# 二宮尊徳翁五十年紀念帖

報徳會(岡田良平)編  
明治三九年三月刊(東京 西東書房)

菊横 一  
(大和綴)

# 報徳 教祖二宮尊徳翁略傳

福住正兄述 大澤彦一録  
明治一六年五月刊(静岡 報徳學圖書館中上喜三郎) 石印

半 一

# 日本信 用組合報徳結社問答

並附録 福住正兄  
明治四〇年九月刊(再版) 神奈川湯本 福住氏福運社藏版(静岡  
報徳學圖書館) 明治二五年一月初版

菊 一

# 報徳論

富田高慶  
明治二九年六月刊(磐城石神村 興復社二宮尊親) 鉛印

半 一

# 報徳記

八卷 富田高慶  
明治一八年五月刊(二月版權屆、五月讓受、七月跋) 明治三年五  
月印(東京 大日本農會) 鉛印

半 八



## 報德外記

二卷 齋藤高行

明治一八年一〇月刊（駿河入江町 駿河國東報德社藏版（静岡 中上喜三郎））

半 二

## 同

昭和四年七月刊（小田原 報德文庫）影同前刊本

半 二

## 報德學内記

福住正兄

明治四五年六月刊（四版 福奈川湯本 福住氏福運社藏版（静岡 報德學圖書館）鉛印 明治二四年九月初版

半 一

訂正  
增補 富國捷徑

（報德 富國捷徑）初一四篇並首卷 福住正兄

明治一八年七月刊（静岡 報德學圖書館中上喜三郎）石印

半 五

## 東照宮御遺訓

並附録

文政八年二月写（本間貞政）今泉博士寄贈

大 二

## 女大學

（新女大學）附男大學和道訓 貝原益軒撰 平原北堂編並附

昭和一六年八月刊 同年九月印（再版 京都 勅語御下賜記念事業

半 一

部）鉛印

滑川談

塚田多門（虎）  
寛政三年七月（跋）刊（江戸 塚田氏雄風館藏板）宮田六左衛門刻

大 一

幼學綱要

七卷 元田永孚  
明治一六年二月刊（再版 官内省藏版）覆明治一四年八月刊本

半 七

繪入

幼學綱要讀本  
えうがくかうえうとくほん

皇訓成美會編纂部編  
昭和六年一月刊 同八年二月刊（八〇版 東京 編者）

菊 一  
（大和綴）

蒙求詳説

一六卷序目一卷 宇〔都宮〕 遯菴（由的）  
天和三年一月刊〔後印〕（書肆名削去）

大 九

密教綱要

權田雷斧  
大正五年二月刊（東京 丙午出版社）鉛印

半 一

佛果園悟禪師碧巖錄

一〇卷 松崎覺本校  
明治三二年八月刊 同四三年九月印（六版 東京 光融館）鉛印

半 三

古京遺文

附續古京遺文 狩谷掖齋（望之）（續）山田孝雄・香取秀眞  
大正一年二月刊（東京 寶文館）鉛印

大 一

# 泰平年表

(武家泰平年表) 忍屋隠士

天保二年一月序刊(忍屋隠士蔵版) 領限三百部禁市鬻 薄葉刷

中 一  
(絹表紙)

# 新撰年表

清宮秀堅

安政二年春序刊 明治二年修(佐倉 順天堂蔵版) 江川仙太郎刻

大 一

横須賀造船所旧蔵

# 後醍醐天皇御事蹟

附後醍醐天皇の御宸影と御宸翰について  
大幣吉野神宮奉賛會(黒板勝美)

菊 一  
(大和綴)

昭和七年七月刊(東京 編者)

# 藩翰譜

一二卷(新井白石)(源君美)

半 一七

万延一年九月写(松石軒) 今泉博士寄贈

# 藩翰譜

(校藩翰譜) 一二卷(題簽作七卷) 新井白石(君美) 撰 大槻如雷 校

半 七

明治二七年六月―二八年三月刊 明治二九年一月印(三版) 第二

七冊 明治二七年一月―二九年七月印(二版) 白石社(東京 吉川

半七) 鉛印

# 日本制度通

三卷 萩野由之・小中村義象  
明治三二年九月―三三年一〇月刊(東京 吉川半七) 絵入  
(大和綴) 半 三

# 大嘗祭儀通覽

附伊能先生小傳 伊能穎則(附) 小中邨清矩  
大正二年二月刊(東京 如蘭社) 鉛印 如蘭社話別錄 附圖一葉  
石印 外寄覺旧藏 半 一

# 故實叢書

今泉定介編

# 本朝軍器考

一二卷附集古圖說 新井白石(源君美)(附) 日下部景衡編 岡田  
信之畫 半 二

(明治)刊 鉛印(附) 銅版 故實叢書諸言アリ

# 裝束集成

一二卷  
明治三三年八月―十一月刊(東京 吉川半七) 鉛印 半 七

# 輿車圖考

二卷附圖二帖 松平樂翁(定信)撰 小杉楳邨校  
明治三三年五月―二月刊(同前) 鉛印(圖) 木版彩色刷 折 半 一

# 冠帽圖會

松岡辰方  
明治三二年一二月刊(同前) 彩色刷 折 一

軍用記

七卷附圖一卷 伊勢貞丈撰 千賀春城補  
明治三三年二月刊(同前) 鉛印(附) 木版彩色刷並石印

半 二

安齋隨筆

三二卷 伊勢貞丈  
明治三三年三月刊(同前) 鉛印

半 一〇

安齋雜考

二卷 伊勢貞丈  
明治三三年一二月刊(同前) 鉛印

半 二

御代始鈔

並有職袖中鈔(御) 一條兼良  
明治三三年六月刊(同前) 鉛印

半 一

建武年中行事略解

五卷 谷村掃部(光義)  
(明治)刊 鉛印

半 一

神祇官圖真言院圖太政官圖武德殿圖

(題簽) 八省院圖・豐樂院圖・大學寮圖・  
內裡圖附中和院・京城略圖(題簽)  
明治三四年九月刊(東京 吉川半七) 銅版彩色刷

六 舖

# 大内裏圖考證

三三卷首一卷並附錄・續錄・別錄御屏風之卷二卷 裏松固禪(光世)  
編 藤原廣前補

半 一四

明治三四年一月―三五年五月刊(同前) 鉛印

# 貞丈雜記

一六卷附貞丈雜記辯 伊勢貞丈撰 伊勢貞友校(附) 齋藤彦磨

半 六

明治三四年五月刊(同前) 鉛印

# 装束織文圖會

(題簽) 本間百里編 小杉楹郵校

大 一

明治三五年三月序刊 彩色刷

# 織文圖會

(題簽) 御幸部後編共二編並女官 本間百里編 小杉楹郵校

大 三

明治三四年七月―三五年一月刊(東京 林縫之助(東京 吉川半

七) 彩色刷

# 鎧着用次第

義家朝臣鎧着用次第圖

折 一

(明治) 刊 彩色刷

# 尚古鎧色一覽

二卷 本間百里編 川崎千席校

大 二

明治三四年二月刊(東京 林縫之助(東京 吉川半七) 但シ同年

三月跋アリ 彩色刷

中京師内外地圖

森謹齋(幸安)

明治三四年五月刊(同前) 銅版彩色刷

一 鋪

中昔京師地圖

森幸安

明治三四年二月刊(同前) 銅版彩色刷

一 鋪

武家名目抄

四〇卷並附錄 塙保己一編 山田安榮校

明治三六年二月—三八年五月刊(東京 吉川半七) 鉛印 木版彩色刷  
繪入

半 四〇

歷世服飾考

八卷 田中尙房撰 水莖磐樟・半井眞澄校 高山青嶂摸畫

(明治)刊 鉛印 木版彩色刷繪入

半 五

新編纂圖本朝尊卑分脈系譜雜類要集

(尊卑分脈)二〇卷(卷一欠)藤(原)公定

明治三六年八月—三七年二月刊(東京 吉川弘文館へ九マデ半

七) 鉛印

大 一一

装束着用圖

存後(編)小杉楹郵校

明治三七年一月刊(東京 吉川半七) 彩色刷

大 一

近代女房裝束抄

〔明治〕刊 彩色刷

大 一

舞樂圖說

附補遺並字畫索引 大槻如電

半 一

〔明治〕刊 鉛印

略要抄

〔拾芥抄〕三卷 洞院公賢撰 同實熙補 山田安榮校

半 三

明治三十九年二月刊（東京 吉川半七）鉛印 圖銅版

禁祕抄考註

三卷 牟田橘泉

半 三

〔明治〕刊 鉛印

足利學校事蹟考

並附錄 川上廣樹撰 田崎芸画

半 一

明治一三年刊（朽木小俣村 不知足齋木村勇三）

大日本史

二四三卷 源光圀編

半 二五

明治三三年九月刊（東京 徳川家藏版）東京 阪上半七・吉川半

七）鉛印

野史

二九一卷首三卷 飯田忠彦撰 飯田文彦點

半 三〇

明治三七年四月・三九年七月刊（增訂再版 東京 吉川弘文館）鉛

印



集古十種

並總目錄 松平定信

明治三十六年二月—三十八年八月刊（東京 郁文舎）石印（色刷）（目録印）

半 二二

稿本國史眼

七卷存卷五—七 久米邦武等

明治二十三年二月刊（東京）帝國大學藏版（東京 大成館）鉛印

大 三

伊藤公遺書

又

存卷六

大 一

麿島外史

五卷（卷二欠）伊加倉俊貞

明治一八年九月刊（東京）著者（東京 清弘堂長尾喜内）鉛印

半 四

伊藤公遺書

鎮將府日誌

第一—五（慶應四年八月）

慶應四年八月刊（官版）（東京 和泉屋市兵衛・須原屋茂兵衛）伊藤公遺書

半 一

記事七月二七日至八月一三日

虛舟遺稿

二卷 落合虛舟（濟）

明治二十四年九月刊（山口椿郷 落合兼文）鉛印 伊藤公遺書 伊藤博文題辭

（縦）半 二  
長

# 如意遺稿

九卷 谷鐵臣

明治四一年二月刊（東京 廣田眞次郎・京都 谷靜也）鉛印 伊藤

公遺書

大 四  
（縦 長）

222

# 史記評林

一三〇卷首二卷補史記一卷 明凌稚隆編 李光縉補 大郷穆・伊地  
知貞鑿點

明治一四四年刊（大阪 脩道館）鉛印

大 二六

# 漢書評林

一〇〇卷首一卷 明凌稚隆撰 积桃林軒玄朴點

明曆三年八月（但シ同四年一月跋アリ）刊（〔京〕 松栢堂林和泉掾）

覆明萬曆一一年春序刊本

大 五〇

# 續漢書八志

（汲古閣本）三〇卷存二卷 梁劉昭注

〔清末〕刊（金陵書局）

唐大 一

# 〔三十四史〕

汲古閣本

# 史記

一三〇卷 漢司馬遷撰 宋裴駟集解

清光緒四年冬刊（金陵書局）

唐大 一六

漢書

一〇〇卷 漢班固撰 唐顏師古注  
清光緒一三年一二月刊(同前)

唐大 一六

後漢書

九〇卷續志三〇卷(續一一二欠) 宋范曄撰 唐章懷太子注(續)  
宋司馬彪撰 梁劉昭注  
同前

唐大 一五

三國志

魏書三〇卷蜀書一五卷吳書二〇卷 晉陳壽撰 宋裴松之注  
清光緒一三年冬刊(江南書局)

唐大 八

晉書

一三〇卷附音義三卷 唐太宗撰(附)何超  
清同治一〇年一二月刊(金陵書局)

唐大 二〇

宋書

一〇〇卷 梁沈約  
清同治一一年一〇月刊(同前)

唐大 一六

南齊書

五九卷 梁蕭子顯  
清同治一三年冬刊(同前)

唐大 六

梁書

五六卷 唐姚思廉  
同前

唐大 六

陳書

三六卷 唐姚思廉  
清同治十一年一〇月刊（金陵書局）

唐大 四

魏書

一一四卷 北齊魏收  
同前

唐大 二〇

北齊書

五〇卷 唐李百藥  
清同治十三年冬刊（金陵書局）

唐大 四

周書

五〇卷 唐令狐德棻  
同前

唐大 四

隋書

八五卷 唐魏徵等（志）長孫無忌等奉勅撰  
清同治一〇年四月刊（淮南書局）  
清薛壽等校

唐大 一六

南史

八〇卷 唐李延壽  
清同治十一年一〇月刊（金陵書局）

唐大 一二

北史

一〇〇卷 唐李延壽  
同前

唐大 二〇

舊唐書

二〇〇卷（卷一—四—一二—欠）後晉劉昫  
清同治二年四月刊（浙江書局）

唐大 三九

唐書

二二五卷 宋歐陽脩等奉勅撰  
清同治二年二月刊（同前）

唐大 四〇

舊五代史

一五〇卷附攷證（卷一一〇以下欠）宋薛居正等奉勅撰  
清同治二年刊（湖北崇文書局）

唐大 一二

五代史

附錄共七四卷 宋歐陽（脩）撰 徐無黨注  
同前

唐大 八

宋史

四九六卷（卷一七〇—一九一欠）目錄三卷 元（托克托）等奉勅撰  
清光緒一年一月刊（浙江書局）

唐大 九五

遼史

一一五卷附考證 元托克托等奉勅撰  
清同治二年九月刊（江蘇書局）

唐大 一二

金史

一三五卷附考證並欽定金國語解 元托克托等奉勅撰  
清同治一三年三月刊（同前）

唐大 二〇

元史

二二〇卷（首二卷欠）附考證 明宋濂等奉勅撰  
清刊

唐大 三五

明史

三三三二卷目錄四卷 清張廷玉等奉勅撰  
清光緒三年三月刊（湖北 崇文書局）

唐大 八〇

資治通鑑

二九四卷首一卷 宋司馬光等奉勅撰 元胡三省注 岡（鹿門）（千仞）  
點 山田榮造校  
明治一五年二月—一八年一月刊（大阪 脩道館）鉛印翻津藩有造  
館刊本

大 八〇

資治通鑑綱目

五九卷首一卷前編二五卷續二七卷末一卷 宋朱熹撰 明陳仁錫評  
鶴飼（石齋）（真昌）點（前）明南軒（續）商輅等奉勅撰（末）元陳  
桮  
寬文刊 同七年六月・八年一月印 同二二年一月跋印（京 山  
本平左衛門常知・八尾勘兵衛友久）覆明崇禎三年四月序金閭大觀堂  
刊本

大 一一〇

資治通鑑綱目三編

（資治通鑑綱目全書）二〇卷 清張廷玉等奉勅撰 增田希哲校  
文化六年冬跋刊（德嶋府學藏版）阿波 宮嶋屋伊左衛門・京 植村  
藤右衛門等（二都四肆）

大 一〇

鼎鏗趙田了凡袁先生編纂古本歴史大方綱鑑補

(歴史綱鑑補) 三九卷首一卷

大 二〇

明袁黃編 鵜(飼)石齋(信之)點

寛文三年一〇月刊〔後印〕(京)野田庄右衛門)覆明萬曆三八年五

月序余象斗刊本

尺木堂綱鑑易知錄

九二卷明鑑易知錄一五卷(第一・一六冊尾欠)清吳乘權等

唐中 一六

清光緒三〇年五月刊(上海 校經山房)石印鉛光緒一七年一月廣

百宋齋刊本

聖武記

一四卷 清魏源

唐中 一二

清道光二二年七月序刊

支那通史

四卷 那珂通世

大 五

明治二二年九月―二三年二月刊(東京 中央堂<卷四>大日本圖

書)但シ二四年二月序アリ 一八二二年一二月誤字訂正印刷再版卜

アリ

編纂本朝尊卑分脉圖

(諸家大系圖)藤(原)公定

大 一三

刊(京 橘枝堂野田藤八)修アルカ

281 畸人傳

(近世畸人傳) 五卷續近世畸人傳五卷 伴高蹊撰 三熊花顛(思孝) 画

大 一〇

寛政二年三月序(續) 同九年四月序刊(修) 安政三年通修(大阪

河内屋和助)

288 京の水

二卷 秋里籬嶋(湘夕) 編 下河邊拾水画

(寛政三年四月) 刊(後印)(大阪 文金堂河内屋太助)

大 二

292 歴代地理志韻編今釋

二〇卷附技勘記 清李兆洛(附) 馬貞楡

清光緒一四年春刊(埽葉山房) 覆清同治合肥李氏重刊本

唐大 八

皇朝輿地韻編

二卷附技勘記・地志韻編唐志補闕正誤考異 清李兆洛(附) 馬貞楡

唐大 一

歴代地理沿革圖

朱墨套印

唐大 一

紀元編

三卷末(韻補) 一卷卷中附(補建元以前歴代甲子) 一卷 清六承如 編

唐大 一

此四者李氏五種合刊ノ残本カ

山海經

一八卷 晉郭璞注 明蔣應鑄画

刊(修) (明治) 印(大阪 文榮堂前川善兵衛)

大 七



293 西洋事情外編

三卷 福澤諭吉

慶應三年二月刊（東京）慶應義塾藏版（東京 尚古堂岡田屋嘉

七）表紙後補

半 一

310 政談

四卷〔荻生徂徠〕（物部茂卿）

写

大 四

323 皇位繼承編

〔舊典皇位繼承篇〕一〇卷附三種神器篇 横山由清・黒川眞頼編

明治一一年八月刊 同二七年三月印（再版）元老院藏版（東京 須

原屋松成堂松成保太郎）

大 六

329 萬國公法

（和譯萬國公法）四卷首一卷（卷三以下欠）（美）惠頓撰 重野安繹

譯

明治三年一月序刊（鹿兒嶋藩藏版）地球圖彩色刷

大 三

及門遺範

會澤正志齋（安）

文久一年刊（江戸 玉巖堂和泉屋金右衛門）

大 一

708 明治大正名作展號

アサヒグラフ臨時増刊第一輯（尾欠）

〔昭和二年六月〕刊（東京）朝日新聞社 平版彩色刷

四六倍々一

721 春學畫譜

存卷五〔山本〕春學畫 山田直三郎(芸艸堂)編  
大正四年八月刊(京都 芸艸堂) 玻璃版  
四六倍々一 (大和綴)

畊香館畫牘

四卷 瀧和亭  
明治一七年夏序刊 一九年二月印(東京 大倉孫兵衛) 石印 錦榮  
大 四

棲鳳畫譜

四卷(卷三欠) 竹内棲鳳畫 山田直三郎(芸艸堂)編  
明治四五年七月刊(四) 同四四年一〇月再刷(京都 芸艸堂) 玻璃  
版 彩色刷 明治三二年四月序  
四六倍々三 (大和綴)

722 芥子園畫傳

五卷二集梅譜竹譜各二冊三集人物式(題簽)二卷花卉翎毛譜二冊翎  
毛花果譜二冊 清王(概)等摹古  
安永九年一月刊 文化九年一〇月印(京 五車樓菱屋孫兵衛) 覆清  
康熙一八年冬序 同四〇年四月・一〇月芥子園刊本 彩色刷  
大 一五

支那繪畫小史

大村西崖  
明治四三年七月刊(東京 審美書院) 鉛印  
大 一

727 天年摸樣監

(刷付題) 五卷 海外天年  
明治三二年一月一三三二年九月刊(京都 山田芸艸堂) 彩色刷  
特大 五

# 楷法溯源

一四卷目錄一卷 清潘存撰 楊守敬編  
清光緒四年一月序刊 刷付題簽

唐大 一五

# 〔米菴〕墨談

三卷（卷一欠）續編二卷〔市河〕米菴述（續）〔市河恭齋〕（三千）  
錄

半 四

〔文化九年一〇月〕刊（續）文政一〇年二月刊〔明治〕印（東京  
六合館林平次郎）絵入

# 書學捷徑

存坤 前田黙鳳（圓）

大 一  
（縦 長）

明治三六年八月刊 四四年二月印（再版 東京 博文館）鉛印 乾  
八正書

# 草書要鑑

晉王羲之書 唐虞世南等集 書道及畫道社編  
大正七年三月刊（増訂版 東京 二松堂）石印

大 一

# 増訂書道寶典

（題簽）存卷三草書漢字のくづし方卷四新體手紙文卷六諸書式かきぶり

半 三

小野鶯堂（綱之助）編並書

昭和七年五月刊（八版 大阪 千葉久榮堂等三肆）石印 卷一行草  
かきぶり卷二諸體かなの書ぶり卷五新詠女用文 昭和二年二月序アリ

五體字鑒

一二卷 松田舒編

明治四四年五月（但シ六月序アリ）―九月刊（東京 共益商社）石

印

大 一三

集古草訣

（草決百韻歌）晉王羲之書

〔明治〕刊（東京 嵩山堂）拓摺

折 一

陶靖節先生艸書真蹟

（外題）晉陶潛書

〔民國〕刊（中國圖書公司）石印 陰刻 裏表紙欠

唐大 一

大唐皇帝等慈寺之碑

唐顏師古書

拓摺

唐折 一

〔顏真卿書〕

唐顏真卿書

〔明治〕刊 拓摺

折 一

〔蘇東坡書〕

宋蘇軾書

〔明治〕刊 拓摺

折 一

〔黃山谷書〕

宋（黃）庭堅書

〔明治〕刊 拓摺 此三者ト〔王鐸書〕同シリーズナラム

折 一

趙子昂盤谷帖

〔題簽〕元趙〔孟頫〕書  
明治四一年七月刊 大正二年一月印〔三刷〕東京 西東書房 影印

折 一

文待詔重脩蘭亭記  
平寇承恩頌兩草稿

〔題簽〕明文〔徵明〕  
大正七年三月刊〔東京 河合辰太郎〕石印影林睡藏自筆草稿本

大 一

〔王鐸書〕

明王鐸  
〔明治〕刊 拓摺

折 一

歷代帝王法帖

歷代名臣法帖・歷代諸家法帖・法帖合一〇卷 宋王著撰  
〔明治〕刊〔東京 精華堂法帖店〕陰刻狩谷棧齋藏本

折 一〇

餘清齋法帖

〔題簽〕〔餘清齋帖〕比田井鴻編  
大正一三年一〇月刊〔東京 書學院後援會〕石印影明萬曆一四年八月一四二年六月餘清齋模勒上石本

特大 八

〔縱〕長

初拓快雪堂帖

〔題簽〕  
〔民國〕刊 石印影拓

唐大 二

龍門二十品

〔題簽〕  
〔民國〕刊 石印影拓 前者ト同シリーズカ

唐大 一

菘翁楷書千字文

(題簽) 第二(貫名) 菘翁書  
刊

折 一

菘翁書初步習字法帖

(題簽) (貫名) 菘翁書  
刊

折 一

〔四季之文章〕

六月迄  
(明治) 刊 陰刻

折 一

訓誠和歌集

四卷並附錄 保田光則(渚舍) 編 館森鴻校  
大正一二年四月刊(東京 校者) 鉛印

半 一

干祿字書

二卷 唐顏元孫撰 顏真卿書  
明治一三年一月刊(東京 山中喜太郎) 覆刻

中 二

圖按學精義附圖

( ) [Denman. W. Rose]  
近刊

菊 一

和爾雅

八卷 貝原好古  
元祿七年九月刊(京) 大井七郎兵衛等四肆

半 九

譯筌

(譯文筌蹄) 初編六卷首一卷〔荻生〕但來講 釈聖黙・吉〔田孤山〕  
(有鄰) 録

半 六

正德五年一月刊(京) 麗澤堂澤田吉左衛門)

半 三

同

後編三卷首一卷〔荻生〕但來講 安千里補 岡好問校

天明八年三月序刊 寛政八年九月印(京) 麗澤堂澤田吉左衛門・大

坂 敦賀屋九兵衛)

新刻重校增補圓機活法詩學入主書

(圓機活法) 二四卷新刊校正增補圓機詩韻活法全書一四

大 二〇

卷 明王世貞撰 楊淙校 菊池耕齋(東勺) 點

明曆二年一月刊 天保一三年一月通修(大阪) 秋田屋太右衛門)

覆明萬曆刊本 見返二雨花齋藏板

佩文韻府

一〇六卷(卷二・三・四一―四三欠) 韻府拾遺一〇六卷 清蔡升元

半 九八

等奉勅撰(拾) 汪灝等奉勅撰 石川鴻齋等校

明治三三年五月刊(再版) 東京 博文館) 石印影明治一四年一二月

出版御届一八年四月刊銅版本 御製序朱刷

虛字解

二卷 皆川淇園撰 同(篁園)(允)等校

中 二

天明三年一月序跋刊(京) 菱屋孫兵衛)

## 康熙字典

一二集總目・檢字・辨似・等韻（字母切韻要法）補遺・備考 清凌  
紹雯等奉勅撰 大槻（磐溪）（平次）點  
安政四年一月刊（江戸 須原屋伊八・同茂兵衛）御製序朱刷 今泉  
博士寄贈

中 四〇

音釋 鰲頭  
康熙字典

四〇卷 石川鴻齋（英）編  
明治二六年一〇月刊（三版 東京 博文館）銅版 扉見返明治二五  
年一月 明治一六年八月初版

中 六

## 辭源

一二集並附錄 民國陸爾奎等  
民國四年一〇月刊（上海 商務印書館）鉛印

唐大 一二

## 漢字詳解

二卷（卷一漢字系譜講義）高田忠周  
大正二年二月刊（三版）（二）同三年六月刊（再版 東京 西東書  
房）石印 明治四二年一月・四三年一〇月初版

菊 二

## 淵鑑類函

四五〇卷目錄四卷 清張英等奉勅撰  
清光緒一八年二月刊（上海 同文書局）石印 扉朱刷

唐半 四八



〔陳騷〕 文則

二卷 宋陳騷撰 山（井崑崙）（鼎）點  
享保一三年四月刊（後印）（江戸 吉文字や次郎兵衛）曾我部容所書  
入本方 東坊城臧書記 山陰圖書

大 一

支那時文教科書

存卷中 青柳篤恒・渡俊治編

明治四一年五月刊（東京 文求堂書店）鉛印

半 一

明星山房詩抄

大江卓

明治四一年二月刊（東京 著者）鉛印 伊藤公遺書

大 一  
（縦 長）

百人一首古説

五卷 賀茂真淵  
写

大 五

萬葉集美夫君志

存二卷首一卷並別記 木村正辭

大正二年六月刊（訂正三版 東京 光風館書店）鉛印 見返訂正再

半 八

版 卷頭二大正二年四月一四日卒ノ著者小伝アリ

八代集抄

（題簽）北村季吟

天和二年五月刊（二京）村上勘兵衛・北村書堂 ※

半 五〇

後撰和歌集

(三代集零本) 二〇卷 大中臣能宣等奉勅撰  
〔嘉永六年三月〕刊

明倫歌集

一〇卷〔徳川〕源 齊昭編  
文久二年二月刊〔水戸 弘道館藏版〕

唐物語

〔提要首〕清水瀆臣校並標注  
文化六年二月序刊〔江戸 奥田彌三郎・英平吉〕今泉博士寄贈

伊勢物語

〔繪入伊勢物語〕二卷 月岡丹下畫  
寶曆六年一〇月刊〔大坂 柏原屋與一〕

伊勢物語傍註

賀茂季鷹  
写

大和物語

二卷  
〔江戸初〕刊 古活 一二行本

おちくほ物語註釋

〔村田〕〔平〕春海・橘千蔭  
寛政六年冬序刊〔江戸 青山堂鴈金屋青山清吉〕今泉博士寄贈

半 二

大 五

大 一

大 二

大 二

大 二

大 二

湖月鈔

五三〔卷〕發端・源氏物語系圖・源氏物語諸卷年立・雲隱〔説〕・  
表白 北村季吟

延寶二年冬至跋刊〔京〕村上勸左衛門等四肆

大 六〇

土左日記抄

二卷〔北村〕季吟〔拾穂軒〕

寛文二年八月刊〔後印〕〔京〕出雲寺和泉掾 今泉博士寄贈

大 二

折たく柴の記

三卷 新井白石〔源君美〕撰 鈴木弘恭校

明治二七年九月刊〔改訂〕東京 青山堂 石印

半 三

良山堂茶話

二編共 阿部維洲〔温〕

文政七・一一年刊〔金龍閣芙蓉館藏版〕〔大阪 河内屋儀助〕今泉  
博士寄贈

大 二

菅笠日記

〔明和九年〕二卷 本居宣長

刊〔松坂〔鈴舎藏版〕〕〔松坂 柏屋兵助他京・江戸二肆〕今泉博  
士寄贈

大 二

本朝文粹

〔校本朝文粹〕一四卷目錄一卷附鐵槌傳 藤原明衡撰 小杉楳邨・  
田中參校

大 八

明治三四年一〇月印〔再版〕東京 六合館 鉛印

# 山陽遺稿

文一〇卷詩七卷拾遺一卷附山陽先生行狀 賴山陽(襄)(附) 江木  
〔鰐水〕(獸) 大 八

天保一二年刊〔後印〕(大阪) 群玉堂河内屋茂兵衛)

# 標註日本外史

(校標註日本外史) 二二卷附圖一卷並附錄 賴山陽(襄) 撰 同 半 一三

〔支峰〕(又二郎) 標註 雲谷任齋校 明治三年一月刊(八刻) 京都 賴氏藏板(大阪) 中川清次郎等三

肆) 附圖銅版

# 省僞書錄

並附錄二卷 佐久間象山(平大星) 明治四年一二月序刊 大 一

# 宕陰存稿

一三卷並補遺・宕陰鹽谷先生行述 鹽谷宕陰(世弘)(行)(鹽谷青  
山)(誠) 大 六

慶應三年一明治三年五月刊(鹽谷氏晚香廬藏板(東京) 山城屋政吉  
等五肆) 慶應三年一二月序

# 白華詩稿甲編

(白華十稿甲編) 存卷二 菅野白華(潔) 半 一

(明治) 刊(大阪) 柏原屋平兵衛他兵庫・東京・大阪四肆) 伊藤公  
遺書

# 隨巒紀程

八卷並附錄 川田〔甕江〕（剛）  
明治一七年四月届（太政官藏板）但シ同一八年三月序アリ

半 八

# 猿壽錄

（題簽）八代栗齋（規）華甲記念  
明治四一年二月刊（東京 八代規）鉛印

大 一

# 葦杭游記

並附錄 股野藍田（琢）撰 諸家評  
明治四二年二月序刊 鉛印 伊藤公遺書 伊藤博文題辭

大 一  
（縦 長）

# 陽雲詩集

井上陽雲（保次郎）撰 諸家評  
昭和二年七月刊（神奈川大正村 石川重郎・同豊田村 小串清一）  
鉛印 腰越著書寄贈

大 一  
（縦 長）

# 杜詩詳註

二五卷首一卷附諸家詠杜・杜詩補註合二卷 清仇兆鰲  
〔清末〕刊（大文堂）

唐大 二四

# 白氏長慶集

七一卷目錄二卷附錄一卷 唐白居易撰 明馬元調校〔立野春節〕點  
〔明曆三年八月〕刊 明治二八年三月修（京都 松栢堂出雲寺文治  
郎）覆明萬曆三四年七月序刊本

大 二〇

# 蘅華館詩錄

(弢園叢書本) 五卷存卷三一五 清王韜撰 石川鴻齋點  
明治一四年二月刊(東京 山中市兵衛) 奥付半欠

中 一  
(縱 長)

# 唐詩選新釋

七卷存卷一―三・七・首一卷 久保天隨

半 三

明治四一年八月・九月・四二年一月刊(第二) 四二年八月印(五版)

(第二) 同印(四版) (第五) 同印(三版) 東京 博文館 鉛印

# 唐韓昌黎集

(韓文) 四〇卷序・目錄各一卷外集一〇卷附錄並遺文 唐韓愈撰  
明蔣之翹注

大 二六

萬治三年八月刊(明治) 修(大阪 梅原龜七等六肆) 覆明崇禎六年

六月序李氏三徑艸堂合刻本

# 唐柳河東集

(柳文) 四五卷目錄一卷外集二卷附遺文 唐柳宗元撰 明蔣之翹注  
鵜飼石齋點

大 二四

寬文四年三月刊(明治) 修(同前) 韓柳文合本

# 六臣注文選

六〇卷首一卷 梁蕭統撰 唐李善等注 明吳勉學校  
(慶安五年二月) 刊 寬文二年一月修(京 八尾勘兵衛友久・野田

大 六一

庄右衛門重周) 覆明刊本

# 古文析義

存〔第〕二編八卷 清林雲銘評注 葉世宸等校  
〔清末〕刊

唐大 八

# 唐八家文法明辨

一四卷 清沈德潛撰 岡三慶評點  
明治一五年四月刊〔東京 岡氏相生社藏版〕今泉博士寄贈

半 八

# 標註國語定本

二二卷 吳章昭解 宋宋庠音 秦〔滄浪〕鼎校 高木熊三郎標注  
明治一七年一月刊〔大阪 筑城勇助等八肆〕

大 六

# 白隱廣錄

第二輯 釈白隱  
明治三五年九月刊〔沼津 大聖寺・東京 天眼寺〕鉛印

半 一

# 五雜組

一六卷 明謝肇淛  
寛文一年一月刊 寛政七年五月修〔京 松梅軒中川藤四郎等五肆〕  
覆明刊本

半 八

## あとがき

もう七、八年になるであろうか。恐らく平成十年ではなかったかと思うが、小田原高校国語科の松永淳氏より電話を頂いた。

用件は小田原高校に和漢の古書が多数所蔵されており、誰か目録を作ってくれる人はいないかと神奈川県立図書館に尋ねたところ、司書の小松氏から私を紹介されたのであった。早速一度伺って現状を見、翌る十一年の夏休みに南館二階の図書室で目録を作成した。高校は城山の樹叢の中にあり、開放された窓からは蝉しぐれと共に道をへだてて隣り合う競輪場からの喧騒があふれかえっていた。

図書は全て十進分類法により分類され、函架番号のラベルも貼られている。ただ小田原高校は平成十三年に創立百周年を迎えるので、そうした折の展覧や同窓会による目録出版をも見込んだ調査依頼であった。

この折には松永氏と共に司書の陶山恵氏にたいへんお世話になった。松永氏も毎回出て来られ、何か貴重なものはありませんかと毎日のように聞かれる。私が、こうした所の和漢書は基

本図書を蒐めるのが本意で、貴重書などある方が可笑しいのだと云った日に、古活字本の大和物語がでてきたのが忘れられない。しかしこれはあくまでもこぼれ幸であって、こうしたものがなくとも決して画龍点睛を欠くことにはならない。

思い出すのは、三浦梅園旧蔵書中に、遺存すること少い五山版の「雲門匡真彈師広録」が見つかり、それを喜び喋々する私共に対し、町長の中尾弥三郎氏は、いや自分には梅園の著作の方が貴重なのだと答えたことだ。これは一つの識見であろう。

また同じ梅園でも森梅園の場合、浄書用の下敷罫紙二十四枚が見つかった。私には写本の実態、現場の分かるこうした資料が面白かったが、管理者の山本茂信氏は、梅園の著作でなく切端の下敷に興味を示す私が奇妙なようであった。

一体に資料は立場をかえると、すなわち見方かえると何が貴重かは変わってくる。五山の抄物などは現在当時とは全く違った関心から、注釈書としての用途よりも口語資料として語学の人たちに珍重されている。節用集の手ずれを調べ、使用頻度を考えている人もいる。まさに後生畏るべし、後の世に資料はどう生き、どう使われるのか全く分からない、白紙の状態なのだ。本蔵書については、百周年記念誌「小田原高校百年の歩み」



(平成十四年三月刊)の中に「本校にある貴重な和漢書」「地元名士から寄贈された和漢書」等として記載されており、贅言をさし控えるが、蒐書は旧制中学、それも恐らくは松蔭の甥に当る

初代校長の吉田庫三氏時代からのものであろう。当時の旧制中学の校長でこうした挙を成した仁に、私の関係しただけでも、吉田庫三氏の現鳥取西高・横須賀高校、深井鑑一郎氏の都立戸山高校・私立城北学園、落合保氏の大府府立岸和田高校、浜野知三郎氏の都立上野高校などがある。浜野氏は湯島の聖堂(斯文会)にも関与し、個人文庫は浜野文庫として現在私共斯道文庫蔵書の中核となっている。

都立高校で歴史の古い旧一中の日比谷高校、旧二中の立川高校などにも古書が遺っており、何れも目録化されている。

本蔵書はこの吉田庫三氏時代からの蔵書に歴代の国漢・地歴・美術・書道の先生方の収書を加え、個人では小田原十字の住、今泉六郎獣医博士寄贈の十二点、伊藤公爵遺書・大久保鑑二氏寄贈の八点が目立つところである。「百年の歩み」によると、今泉氏は小田原商工補習学校(現県立小田原城東高校)設立発起人三名のうちの一人。また公爵伊藤博文は大磯に転ずるまで、小田原御幸の浜の滄浪閣に屢々来住した。大久保鑑二は、小田

原藩家老職・藩校集成館学頭大久保楚南の末だと云う(大正六年没)。

なお「百年の歩み」には「二つあった百万塔」の項があり、日本最古の印刷物である「百万塔陀羅尼」が蔵されていたが、塔と陀羅尼とを分ち、別々に保存しているうち、陀羅尼は行方不知となってしまうと云う。塔は現存しており、のち授業用に複製を一基求め、それが二つある百万塔の故である。

百万塔陀羅尼は方々に遺存しているが、今残念ながらこの高校では姿を隠している。

本蔵書は先に挙げた国漢・地歴・美術・書道の基本書をよく揃えており、江戸初前期の刊本が幾つかあるが、残念ながら後印本であったり虫入りとなっている。

やや珍しいのは二宮尊徳関係書である。尊徳は小田原近村・足柄上郡栢山の生れ。小田原藩主大久保家にその仕法を認められ、各地で自力更生・立直しに力を尽した。小田原はその由縁の地で、初代吉田庫三校長は、修身の時間、郷土の偉人である尊徳につき「報徳記」を教材に「至誠・勤勞・分度・推讓」の報徳思想を説いた。この授業は他の教員も全て出席し聴講した。明治四十年には、雨天体操場と生徒控所を使って報徳会の夏季

講習会が開かれており、その事務を担当した地歴の佐々井信太郎氏は、のち大日本報徳社副社長に就任している（詳しくは「百年の歩み」参照）。現在も報徳二宮神社と報徳博物館とが復元された小田原城の隣に存する。

こうした由縁から一連の尊徳関係書が遺存しているのであるう。

他にも曾我部容所の書入本かと思われる宋の陳騫の「文則」が存する。これは或いは佐野山陰の旧蔵書であつたかも知れない。

伊藤博文手沢本には残念ながら書入れはなく、歴史書三点を除き殆どが漢詩文集で、博文に寄贈せられたもの。中に二点ほど博文の題辞が掲げられているものが存する。

小田原高校は二度の火災に罹っており、そうした災害を乗り越え現在まで本蔵書がうけつがれてきたことに大きな意味がある。

目録は諸般の事情から陽の目を見るに至らなかつた。百周年記念の展示会にはおよそ五百点餘の資料・物品と共に蔵書の一部が展観に供せられ、展示目録が作られている。本蔵書は現在百周年記念の南館三階「校史資料室」に保存され、隣の「校史展示室」と並んで防火シャッターに護られ万全の保管体制が敷

かれている。

小田原高校は平成十六年度に小田原城内高校と統合し、単位制普通科高校に改編されることが決っている。現在その新校舎が現校舎の隣に建築中である。

一つの終りと一つの始まり、これも一つの機会であろうと、今回現物を再査し目録化した。司書の今井紀子氏、総務担当の数学科渡辺一寿氏、国語科佐古有良氏、教頭の尾崎秀夫氏、また目録化の機会をお作り頂いた前記お三方にあつく御礼申上げる。